

ふれあい広場レポート

令和2年11月8日 ロクハ公園
「志津ふれあい広場」にて



令和2年11月8日に開催された志津ふれあい広場にて、青少年育成志津地区民会議はステージイベント進行全般と、**コロナ禍における新しいイベント発信の取り組み**としてインターネットオンライン中継を担当しました。

また、今回のイベントでは子どもたち参加で制作した大型幕を取り付けた特設ステージが設置されました。志津小学校のシンボルツリーであるクスノキをモチーフとしたモチーフとした背景イラストは、子どもたちが手袋にペンキを染み込ませ、好き放題楽しんでペタペタと葉っぱを描いていきました。タイトル文字も何か楽しいものをということで、講師の先生に指導を仰ぎながら**特大の「筆文字アート」**に挑戦。さすがに今回は筆が使えませんでした。先生もここまで大きなものを書いたことがないという中、アイデアを出し合っで見事かわいいタイトル文字が完成しました。イベント運営を通して、大人もそれぞれのスキルを出し合っ体験をすることで今後の様々な活動へのヒントを得ることができました。



志津わんぱく協働合校活動レポート



「志津わんぱく協働合校」は、子どもたちが志津のまちを知り、地域をもっと好きになる事を目的とし、また、地域の大人と子どもが共に学び、志津の次世代を担うリーダーを育てていくための事業を展開しています。令和2年度も年度初めに応募してくれた子どもリーダーが1年間を通じて様々な体験活動を自分たちで考え、企画して運営する予定でしたが、コロナウィルス感染症拡大防止の観点から残念ながら活動の縮小を余儀なくされました。

そんな中、令和2年10月に「SMT(志津・まち・探検隊) 志津ミステリー探検」と称したイベントを開催しました。昨年度、志津学区にて発行された写真集「志津の原風景」をもとに、子どもたちが昔の地域の写真の中から気になる一枚を見つけ、現在の風景と照らし合わせ、そのルーツや当時の様子を学ぶという企画です。

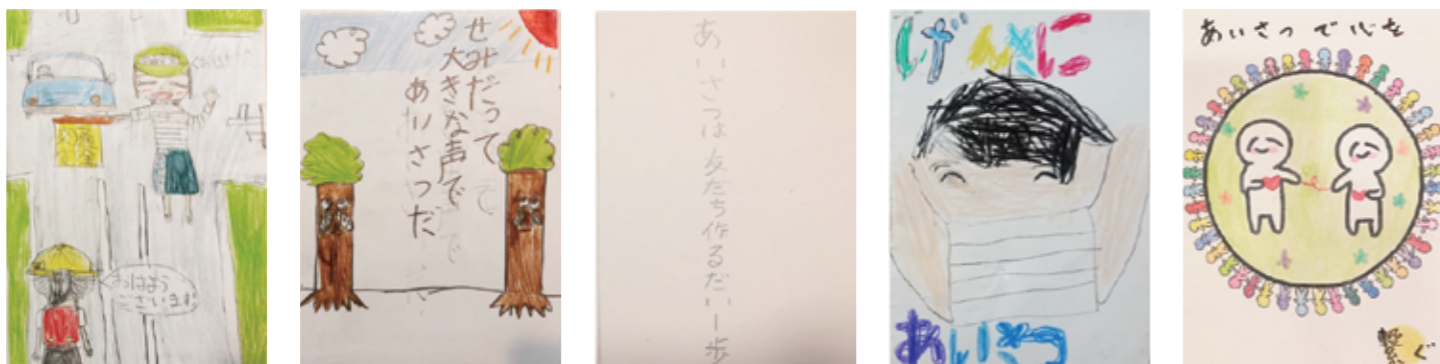
当日は「志津小学校にあるクスノキのミステリー」と「青地町にある竹林と山の神のミステリー」というふたつのグループに分かれ、クスノキの歴史を聞いたり、クスノキの高さを測ってみたり、竹林ではその場所の歴史について学んだり、竹を切ってミニ作品を作ってみたりと、様々な体験を行いました。その後、当日学んだことをグループ単位で協力して壁新聞に面白く、わかりやすくまとめる作業を行いました。

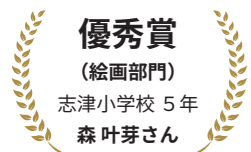


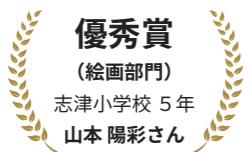
またその内容は例年開催される志津学区の「ふれあい広場」において、わんぱく協働合校が出店する「ツイストパンづくり体験」の会場から「大阪ATCこどもエコクラブ交流会」に向けてリモート接続を行い当日の自分たちの活動と合わせてオンラインで発表を行い、様々な工夫をしながら見事プレゼンを終えることができました。

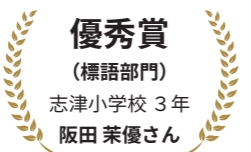
志津学区「あいさつ運動啓発作品」優秀作品

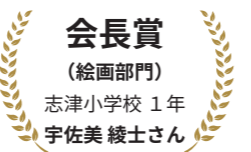
今年度の草津市青少年育成市民会議が募集した「あいさつ運動啓発作品」より、志津学区の応募作品に絞り込んで、青少年育成志津地区民会議が選考を重ね、優秀作品の5名に表彰を行いました。




- 

優秀賞
(絵画部門)
志津小学校 5年
森 叶芽さん
- 

優秀賞
(絵画部門)
志津小学校 5年
山本 陽彩さん
- 

優秀賞
(標語部門)
志津小学校 3年
阪田 葉優さん
- 

会長賞
(絵画部門)
志津小学校 1年
宇佐美 綾土さん
- 

くすのき賞
(絵画部門)
高穂中学校 3年
瀬戸 藍良さん



12月18日 志津小学校での表彰式の様子 受賞者の皆さんおめでとうございます！

選考にあたってはどの作品も素晴らしく、その中でも毎朝の通学時に大きな声で地域の見守りのみなさんにあいさつしている光景が目につく作品が見受けられました。12月18日の志津小学校での表彰式では校長先生から名前を呼ばれた児童が順番に会長より表彰を受け、会長からは「どれも素晴らしい作品で、みなさんの毎日のあいさつを頑張っている姿がよくわかりました。毎日あいさつをすることで一日が元気に過ごせるので、是非ともしっかり続けて、来年もよい作品を作ってください。」と締めくくりました。受賞者の皆さん、おめでとうございます。

草津市青少年育成大会開催

令和2年11月29日、草津市サンサンホールにて令和2年度草津市青少年育成大会が開催されました。コロナ禍での開催において例年とは異なり人数も制限したなかで、青少年育成志津地区民会議からは服部会長と育成部会より田淵部会長ならびに城田副部会長が出席しました。大会では、地域で活躍する青少年育成指導者や団体に対する顕彰が行われ、志津学区において長年にわたり地域の青少年育成活動ならびに指導においてご尽力いただいた我孫子 博さんが表彰されました。続いて毎年恒例の「あいさつ運動」啓発作品の優秀作品表彰が行われ、昨年を上回る応募作品の中から子どもから大人まで各賞のすばらしい作品が表彰されました。基調講演では「思春期の心と身体に向き合う子育て」と題して、情報化時代にいかに子どもの自尊心を育てるか、という課題に対する「大人」の役割を学びました。



あいさつ運動啓発作品表彰 基調講演の様子 育成功労者表彰 我孫子 博さん

冬のみまもりパトロール活動報告



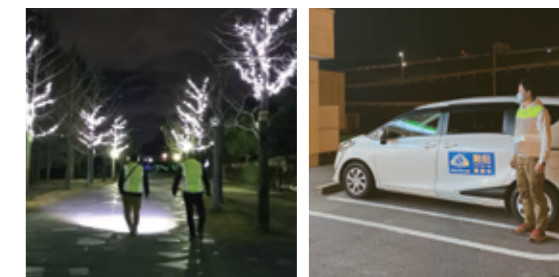
青少年育成志津地区民会議では「地域で子どもたちを見守る」をテーマに、青少年の非行・被害の未然防止を目的としたみまもり活動を行っています。近年は「夜間のたむろ」や問題行為を見かけることは少なくなっておりますが、引き続き地域の皆様と共に子どもたちの安心・安全な環境維持に努めてまいります。

活動日程

12/11 (金)、12/19 (土)、12/27 (日)

活動内容

冬休み期間を中心に事務局メンバーによる志津地区の広域パトロール(各地域の公園・コンビニ等)と併せ、みまもり推進委員さんによる各居住地域でのみまもり活動を実施しました。



【青少年育成志津地区民会議では「地域総ぐるみのみまもり活動」を推進しています】

志津学区内のあらゆる団体や住民と連携し、日頃からのあいさつ運動を通して子どもたちとのコミュニケーションを醸成し、非行や被害の未然防止に取り組んでいます。是非、皆さんもちょっとした心配りをよろしくお願い致します。

